

2019

[共同研究]

保護地域制度が周辺地域の 生業変化や資源化に及ぼす影響

—持続可能な地域発展における規制のあり方—

柴崎茂光 編



共同研究の経緯と成果 柴崎茂光

【論文】

富士山北面における生業の展開と保護地域制度 齋藤暖生

【論文】

民有地の森林保護区が環境保全と生業に及ぼす影響 北村健二

【研究ノート】

国立公園を有する自治体の特徴 金澤悠介

【論文】

観光地「屋久島」イメージの変化について 柴崎茂光

【研究ノート】

保護地域と人格的利益 上机美穂

【論文】

保護地域における森林開発と林業遺産 八巻一成

【論文】

宮城県大崎市鬼首地区の開発と契約講による資源管理の展開

伊藤幸男・柴崎茂光・遠山圭佑・藤田克章・高野 涼

【論文】

鹿児島大学演習林における林内集落史 奥山洋一郎・森本拓也

【論文】

国有林における「資源化のダイナミズム」の喪失と再生 茅野恒秀

国立歴史民俗博物館 研究報告

第215集
平成31年2月

Bulletin of the National Museum of Japanese History

Collaborative Research:
Impact of Protected Area Management System on
Livelihood Change and Resource Exploitation in
Surrounding Areas: Towards Effective Regulation
for Sustainable Regional Development

Edited by SHIBASAKI Shigemitsu

国立歴史民俗博物館 研究報告 第215集

【共同研究】
**保護地域制度が周辺地域の
生業変化や資源化に及ぼす影響**
—持続可能な地域発展における規制のあり方—

柴崎茂光 編

国立歴史民俗博物館研究報告 第215集

[共同研究]保護地域制度が周辺地域の生業変化や資源化に及ぼす影響

持続可能な地域発展における規制のあり方

目次

共同研究の経緯と成果	柴崎茂光	1
共同研究「保護地域制度が周辺地域の生業変化や 資源化に及ぼす影響 —持続可能な地域発展における規制のあり方—」		
[論文]		
富士山北面における生業の 展開と保護地域制度	齋藤暖生	9
[論文]		
民有地の森林保護区が環境保全と 生業に及ぼす影響 コスタリカの事例から	北村健二	33
[研究ノート]		
国立公園を有する自治体の特徴 統計指標を用いた検討	金澤悠介	53
[論文]		
観光地「屋久島」イメージの 変化について	柴崎茂光	69
[研究ノート]		
保護地域と人格的利益	上机美穂	91
[論文]		
保護地域における森林開発と林業遺産 その意義、保存の現状と課題	八巻一成	99

[論文]

宮城県大崎市鬼首地区の開発と
契約講による資源管理の展開 ————— 伊藤幸男・柴崎茂光 119
遠山圭佑・藤田克章
高野 涼

[論文]

鹿児島大学演習林における林内集落史 ————— 奥山洋一郎・森本拓也 151
森林保護と土地解放

[論文]

国有林における
「資源化のダイナミズム」の喪失と再生 ————— 茅野恒秀 171
赤谷プロジェクトの展開を通じて

Contents:

SHIBASAKI Shigemitsu — Purpose and Progress of the Collaboration Research — Impact of Protected Area Management System on Livelihood Change and Resource Exploitation in Surrounding Areas: Towards Effective Regulation for Sustainable Regional Development—	1
[Article]	
SAITO Haruo ————— Development of Local Subsistence Activities and Protected Area Regime on the Northern Slope of Mt. Fuji	9
[Article]	
KITAMURA Kenji ————— Effects of Forest Reserves on Non-Government Property on Conservation and Livelihoods: A Case from Costa Rica	33
[Research Notes]	
KANAZAWA Yusuke ——— The Characteristics of Municipalities Having National Parks: The Analysis based on Official Statistics	53
[Article]	
SHIBASAKI Shigemitsu — Changes in the Promotional Images of Yakushima Island as a Tourist Site	69
[Research Notes]	
KAMITSUKUE Miho ——— A Comparison between Protect the Living Environment and Personal Interest	91
[Article]	
YAMAKI Kazushige ——— Forest Development and Forestry Heritage in Protected Areas: Its Meaning, Present State and Issue of Preservation	99

[Article]

ITO Sachio, SHIBASAKI Shigemitsu, TOYAMA Keisuke, FUJITA Katsuaki and TAKANO Ryo
———Development of Onikobe Area and Changes in Resource
Management by *Keiyakukou* 119

[Article]

OKUYAMA Yoichiro and MORIMOTO Takuya
———A History of Village in the University Forest 151

[Article]

CHINO Tsunehide———Reconstruction of “The Dynamism of Resource Governance”
in National Forest : In Case of The AKAYA Project 171

『国立歴史民俗博物館研究報告』投稿要項

平成 29 年 3 月 27 日 研究推進センター会議決定

1 定義

- 1.1 『国立歴史民俗博物館研究報告』(以下「研究報告」という。)は、国立歴史民俗博物館(以下「本館」という。)の研究資源、機器等を利用した研究成果を掲載する本館における最も基本的な刊行物であり、歴史学、考古学、民俗学及びそれらの協業による広義の歴史学並びにそれらと関連する諸分野に関する「論文」、「研究ノート」、「資料紹介」、「調査研究活動報告」(以下「論文等」という。)を發表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
- 1.2 通常号は、本館が定期的に刊行する研究成果の報告書であり、特集号は、本館共同研究等の成果報告書である。
- 1.3 掲載される論文等には、次の区分がある。
 - 一 論文：歴史学、考古学及び民俗学並びにそれらと関連する諸分野に関するオリジナルな研究の成果をまとめたもの、若しくはある分野に関する研究史や研究成果、現状、展望等を総覧し、総合的にまとめたもの
 - 二 研究ノート：研究の中間報告等大きな研究の一部をなすもの、若しくは予察、試論、着想等を提示するもの
 - 三 資料紹介：歴史・考古・民俗・博物館に関する資料の紹介や解題・翻刻を主としたもの
 - 四 調査研究活動報告：本館の事業や研究活動の内容について報告するもの、若しくは調査・研究の基礎情報を提示するもの
- 1.4 研究報告は、原則として本館のリポジトリに登録される。

2 資格

- 2.1 通常号に投稿できる者は、次のとおりである。なお、共著の場合は筆頭著者が以下に該当する者であること。
 - 一 本館の教職員、客員教員、名誉教授
 - 二 本館運営会議委員
 - 三 本館の共同研究員等
 - 四 本館が受け入れた各種研究員、研究協力者(リサーチアシスタントを含む)
 - 五 本館特別共同利用研究員のうち受入期間中の研究成果の發表を希望する者で、指導教員が推薦した者
 - 六 総合研究大学院大学文化科学研究科日本歴史研究専攻の大学院生
 - 七 本館の館蔵資料を調査・研究し、その成果をまとめた者
 - 八 その他、研究報告編集委員会(以下「委員会」という。)が適当と認めた者
- 2.2 特集号に投稿できる者は、次のとおりである。なお、共著の場合は筆頭著者が以下に該当する者であること。
 - 一 本館の共同研究員等
 - 二 その他、本館共同研究等の代表が必要と判断し、委員会が適当と認めた者

3 投稿

- 3.1 原稿は、区分を問わず未發表のものとする。また、二重投稿は認めない。
- 3.2 原稿の区分は、執筆者が明示する。なお、この区分の最終的な調整は委員会において行う。
- 3.3 原稿の使用言語は、原則として日本語とする。他の言語を用いる場合は、日本語の翻訳又は抄訳を付ける。
- 3.4 「論文」には、800 字以内の日本語要旨及び 400 語程度の英語要旨並びに 5 項目以内のキーワードを付ける。
- 3.5 原稿の分量は、区分を問わず刷り上がりが 40 頁(写真、図版、表及び論文要旨等を含む)以内を目安とする。なお、1 頁の文字数は 1,700 字を目安とする。
- 3.6 特集号の原稿の総分量は、原則として、刷り上がりが 500 頁(写真、図版、表及び論文要旨等を含む)以内に収めるものとする。
- 3.7 カラー図版は、原則として認めない。希望する場合は理由を提出し、委員会の許可を得る。
- 3.8 写真・図版・翻刻等の研究報告及び本館のリポジトリへの掲載に関する許諾は執筆者がとり、使用料も原則として執筆者が負担する。

3.9 その他、原稿の執筆・提出に関する詳細は別に定める。

4 受理・採録

- 4.1 原稿は、委員会で定めた査読者による査読を経て、委員会が審査の上、掲載の可否を決定する。
- 4.2 原稿は、採否にかかわらず原則として返却しない。返却を希望する写真、図版等のある場合には申し出ること。
- 4.3 掲載順序は、通常号においては「論文」、「研究ノート」、「資料紹介」、「調査研究活動報告」の順とし、同区分の場合は著者の五十音順とする。特集号においては本館共同研究等の代表が定める。

5 権利関係

- 5.1 研究報告の編集著作権は大学共同利用機関法人人間文化研究機構にあり、論文等の著作権は執筆者に属する。
- 5.2 本館は、本館のリポジトリに関して複製権と公衆送信権をもつ。但し、執筆者は公開に適さない部分の削除・非公開を表明できる。
- 5.3 執筆者の所属機関等のリポジトリでの公開は、研究報告の紙型を用いた場合は刊行から1年後以降、データのみの場合は初出を明記した上で奥付日以降に可能とする。なお、所属機関等のリポジトリに公開を希望する場合は、本館に連絡する。

6 その他

- 6.1 本館で作成する抜刷りは、100部までとする。
- 6.2 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
- 6.3 本要項の改訂に際しては、委員会が原案を作成し、研究推進センターが決定する。
- 6.4 提出先・連絡先

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地
国立歴史民俗博物館研究協力課 研究報告担当（代表電話 043-486-0123）

附 則

『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項（通常号）及び『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項（特集号）は廃止する。

【国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会】

館外委員 (五十音順)

伊藤紫織 尚美学園大学芸術情報学部
寺前直人 駒澤大学文学部
本郷恵子 東京大学史料編纂所
和田 健 千葉大学国際教養学部・大学院人文公共学府

館内委員

小池淳一 研究部民俗研究系 (編集委員長)
島津美子 研究部情報資料研究系
樋浦郷子 研究部
松木武彦 研究部考古研究系
関沢まゆみ 研究部民俗研究系 (研究推進センター長)

国立歴史民俗博物館研究報告 第215集
[共同研究] 保護地域制度が周辺地域の生業変化や資源化に及ぼす影響
—持続可能な地域発展における規制のあり方—
柴崎茂光 編

●
平成31年(2019) 2月28日 第1版第1刷発行

(非売品)

発行所

●
大学共同利用機関法人
人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 ☎043-486-0123(代)

印刷・製本所

●
株式会社 弘文社

〒272-0033 千葉県市川市市川南2-7-2 ☎047-324-5977

[装丁] 中山銀士

Bulletin of the National Museum of Japanese History

Collaborative Research :
**Impact of Protected Area Management System on Livelihood Change
and Resource Exploitation in Surrounding Areas :**
Towards Effective Regulation for Sustainable Regional Development
Edited by SHIBASAKI Shigemitsu

Purpose and Progress of the Collaboration Research
–Impact of Protected Area Management System on Livelihood Change
and Resource Exploitation in Surrounding Areas :
Towards Effective Regulation for Sustainable Regional Development–
SHIBASAKI Shigemitsu

Article

Development of Local Subsistence Activities and Protected
Area Regime on the Northern Slope of Mt. Fuji
SAITO Haruo

Article

Effects of Forest Reserves on Non-Government Property on Conservation and Livelihoods :
A Case from Costa Rica
KITAMURA Kenji

Research Notes

The Characteristics of Municipalities Having National Parks :
The Analysis based on Official Statistics
KANAZAWA Yusuke

Article

Changes in the Promotional Images of Yakushima Island as a Tourist Site
SHIBASAKI Shigemitsu

Research Notes

A Comparison between Protect the Living Environment and Personal Interest
KAMITSUKUE Miho

Article

Forest Development and Forestry Heritage in Protected Areas :
Its Meaning, Present State and Issue of Preservation
YAMAKI Kazushige

Article

Development of Onikobe Area and Changes in Resource Management by *Keiyakukou*
ITO Sachio, SHIBASAKI Shigemitsu, TOYAMA Keisuke, FUJITA Katsuaki and TAKANO Ryo

Article

A History of Village in the University Forest
OKUYAMA Yoichiro and MORIMOTO Takuya

Article

Reconstruction of “The Dynamism of Resource Governance” in National Forest :
In Case of The AKAYA Project
CHINO Tsunehide

ISSN 0286-7400

vol. 215
2019